

福島第一原子力発電所 1・3号機原子炉建屋1階 ガレキ等の障害物の撤去について

平成25年7月25日

東京電力株式会社



東京電力

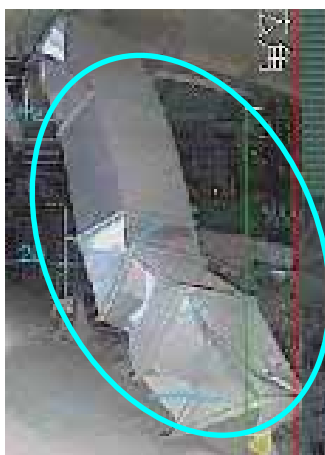
1. 目的と撤去作業概要

【目的】 除染装置のアクセスルート確保

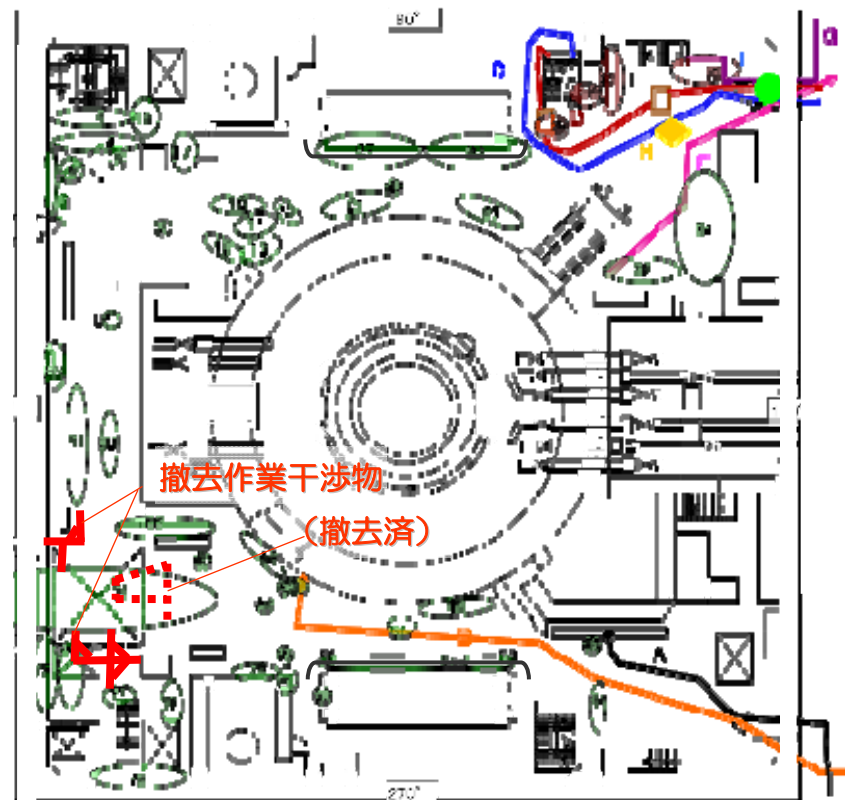
- 1F-1, 3号機の原子炉建屋内は放射線量が高いため、遠隔操作重機による作業を実施する。
- 爆発等の影響で原子炉建屋内に飛散しているコンクリート屑やダクト等の瓦礫を撤去する。



遠隔操作重機
ASTACO-SoRa



撤去対象物例：
落下したダクト

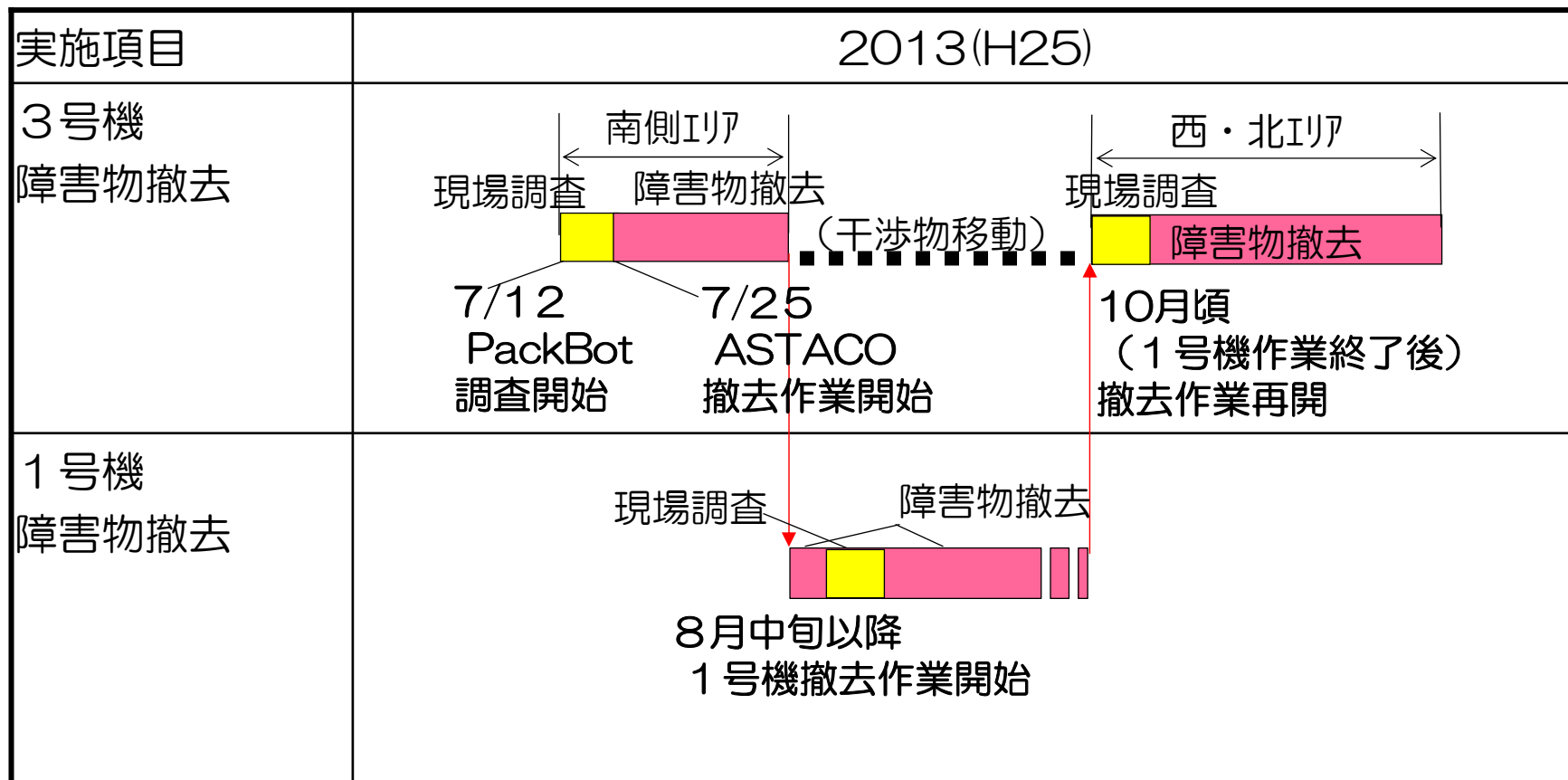


	: ① 撤去可能		: A Cs系MO-14-12B仮設ケーブル
	: ② 撤去不可能		: B PCV窒素封入ホース
			: C RPV窒素封入ホース
			: D CS系による原子炉冷却ライン
			: E PCVガス処理システム抽気ホース
			: F PCVガス処理システムホース設置架台
			: G 3号機R/B水位計検出器ケーブル
			: H 漏洩検出器

3号機 1FL 障害物分布

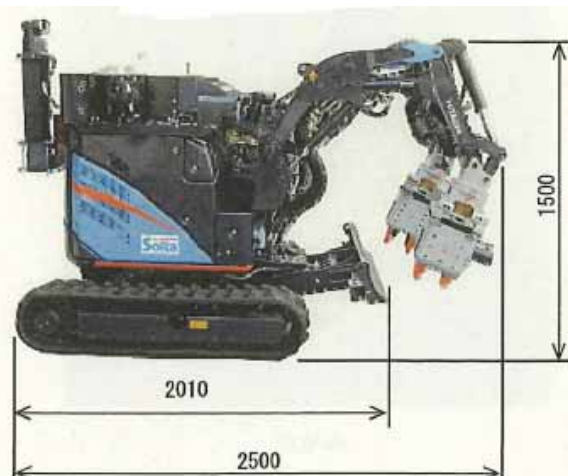
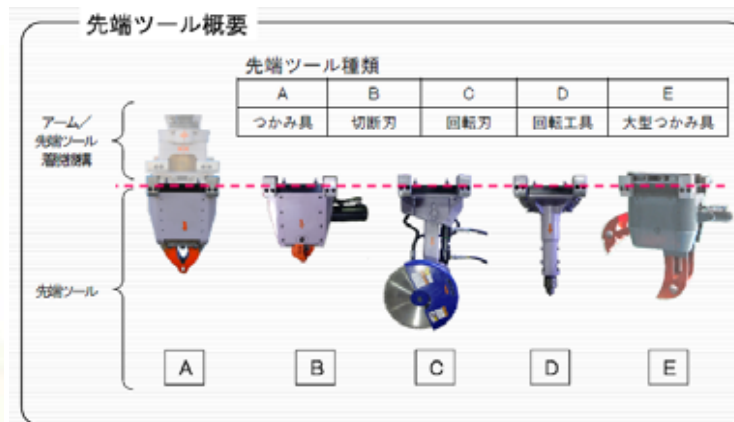
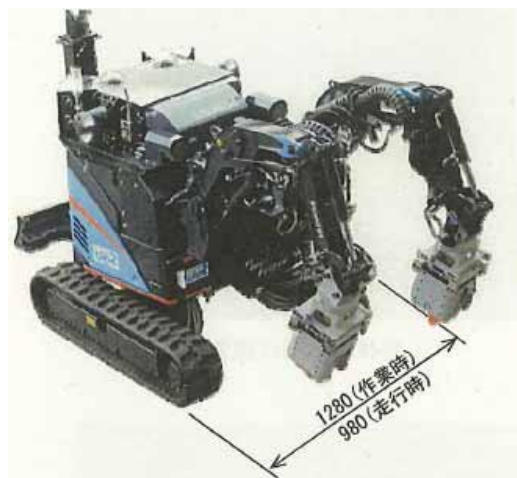
2. 作業予定工程

【作業予定工程】



※：計画線量は最大4mSv/h

参考：無人重機(ASTACO-SoRa)と調査ロボット(PackBot)



重量	2.5t
吊上荷重(両腕)	300kg
吊上荷重(片腕)	150kg
作業可能高さ	2500mm

重量	約30Kg
全長	700mm
全幅	530mm
全高	190mm (ハットカメラ最高到達点) 2270mm



操作盤

調査・作業監視用ロボット
(PackBot)